

昭和14年（横浜市への編入） 以降の緑区の移り変わり

政治・経済からみる横浜市編入の狙いや、その後の街と市民の暮らしの変化を知り、今の時代を考えます。

日時：令和7(2025)年6月15日(日) 13時30分～15時
受付：13時～

会場：みどりーむ（緑区市民活動支援センター）

ゲスト：あいざわ まさお
相澤 雅雄さん（地域史研究家）



横浜市緑区在住。都筑・橋樹研究会（共同代表）
令和5年「横浜緑区今むかし」など著書、共著多数。
タウンニュース（緑区版）に「緑区域の歴史をつむぐ」を連載中。
令和6年青葉区制30周年記念「よこはま青葉の歴史を歩く」を編集委員長としてまとめる。
近年は、幕末期に神奈川宿で活躍した三宝寺（さんぼうじ）住職であり歌人でもあった弁玉和尚（べんぎょくおしょう）や都筑郡久保村（緑区三保町）出身の医師佐藤文成らの歌人グループの人物及び歌会活動を研究している。また、近世後期における横浜市北部地域での俳諧活動についても研究している。

■対象者：どなたでも

■参加費：¥100(当日徴収)

<資料、コーヒー代>

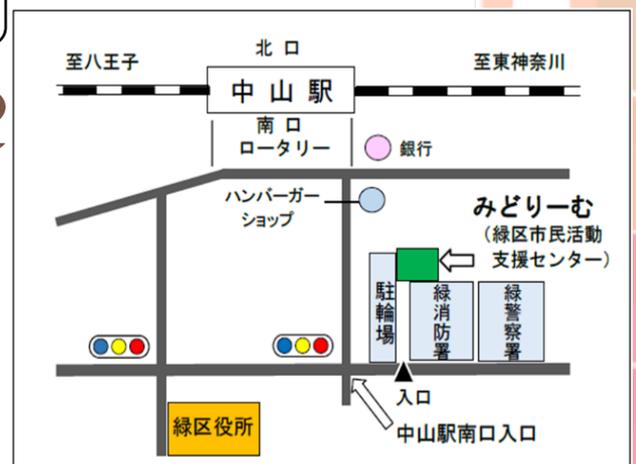
■事前申込：不要 「ふらっと」気軽に参加下さい

■問合せ：みどりーむ(緑区市民活動支援センター)

電話 045-938-0631

〒226-0019 横浜市緑区中山4-36-20

マイカップを
ご持参ください



案内図（駐車場はありません）



みどりーむHP



主催：みどりーむ(緑区市民活動支援センター)自主事業部会/緑区役所地域振興課